

第 9 回中学生交流プログラム 中国への派遣事業 奨学生募集要項

AFS は、異文化を体験し、違いを受入れることが相互理解への道と考えて、1947 年に交換留学制度を発足し、これまでに世界全体で 45 万人の異文化体験を支援してまいりました。日本からは、1954 年以来、2 万人以上の高校生が参加し、世界各国で貴重な体験を送っています。このたび公益財団法人かめのり財団より委託を受け「第 9 回中学生交流プログラム 中国への派遣事業」を実施する運びとなりました。

かめのり財団は、2006 年の設立以来、日本とアジア・オセアニアの若い世代との交流を通じて、未来にわたって日本と各国との友好関係と相互理解を促進するとともに、その懸け橋となる人材の育成を図ることを目的に数多くの若者の交流を支援しています。

9 回目となる本事業では募集地域を限定しての公募を予定しております。本年度は九州・沖縄地方ならびに山口県の中学生を対象地域といたします。同世代の参加生や現地の人たちと様々な形で交流し、異なる文化間でのコミュニケーションの重要性を学ぶと同時に、中国の歴史、社会、文化、教育、日本との関係などに対する理解を深めます。また、第 9 回は「環境を考える」をテーマに、中国における環境問題について理解するセッション・地方へのフィールドトリップ、現地家庭へのホームステイ等を計画しています。

また、研修期間中は参加生が五感で感じ、自らの力で考えることができるよう、一切のデジタル機器（携帯電話・スマートフォン、タブレット、ゲーム・音楽機器、デジカメ等）の使用を制限します。それによって現地での体験をより有意義なものとし、同時に参加生同士の協力体制の構築、および自身の自立の機会とすることを目指します。

関係機関

主催 公益財団法人かめのり財団

実施 公益財団法人 AFS 日本協会

協力 China Education Association for International Exchange, AFS China

実施期間

1. 2017 年 11 月 3 日（金・祝）～4 日（土） 出発前研修（1 泊 2 日） 福岡市内ホテル
2. 2017 年 11 月 4 日（土）～11 月 12 日（日） 現地研修（8 泊 9 日） 中国
3. 2018 年 1 月 12 日（金）～14 日（日） 予定 事後研修・かめのりセッション 東京都内

派遣人数

10名予定 ※書類審査、面接審査を経て参加生決定。ほか引率指導者1名を予定

応募資格

学校教育法に定める日本の中学校、中高一貫校の中等部もしくは中等教育学校の第1学年から第3学年に在籍し、次の項目をすべて満たしていること。

- ① 以下の県に所在する中学校に在学していること。
福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県
- ② 中国に渡航可能な旅券を有するか取得予定であること。
- ③ 出発前研修（福岡）、中国でのプログラムの全行程および事後研修（かめのリセッション（東京））に全行程参加できること
- ④ 中国に在住経験がないこと、また中国在住の家族・親戚がいないこと。
- ⑤ 中国で実施された同様の研修プログラムの参加経験がないこと。
- ⑥ 心身ともに健康で中国での研修および生活に十分適応できること（参加生には健康診断書を提出していただきます。）。
- ⑦ 研修プログラムの主旨を理解し、準備、参加できること。
- ⑧ 他国の文化を尊重し、現地の人々と積極的に交流する意欲があること。
- ⑨ 奨学生として、協調性のある行動ができること。
- ⑩ 在学校の学校長から推薦されること。
- ⑪ 現地の方とコミュニケーションをとるため、最低限のコミュニケーションがとれる英語力をもっていること。

参加費用

無料 （日程に係る国際航空運賃、行程中の宿泊、食事および視察・見学に係る経費を負担します。）

◇ ただし、以下の経費は参加生本人の自己負担となります。

- ① パスポート取得料（応募時点で取得していることが望ましい）
- ② 査証申請料・取得関連費用（指定された大使館までの交通費、指定病院での健康診断作成費用）など
- ③ 健康診断料
- ④ 海外旅行傷害保険（任意）
- ⑤ 出発前研修中・事後研修中の個人経費（電話代、お小遣いなど）
- ⑥ 自宅から福岡市内までの往復旅費
- ⑦ 現地研修中の個人経費（電話代、お小遣いなど）

応募方法

以下①～③の書類を、AFS 日本協会（以下の「問い合わせ先」）へ郵送してください。

- ① 参加申込書
- ② 推薦書*
- ③ 作文： 「あなたにとっての環境問題とは何ですか？」という題名をつけて 800 字以内で、必ず応募者本人が手書きしてください。

*一校から複数名の推薦が可能です。

応募締切

2017 年 7 月 7 日（金） 必着

選考

- 1. 書類審査の結果を 2017 年 7 月 26 日（水）以降に通知します。通知は応募者本人と学校宛に送付します。
- 2. 書類審査通過者に面接審査を実施します。
2017 年 8 月 10 日（木）または 11 日（金・祝） 福岡市内（博多駅周辺を予定）
※面接会場と時間は個々に連絡します。
※面接会場までの交通費は自己負担です。
- 3. 面接審査の結果を 8 月下旬に通知します。通知は応募者本人と学校宛に送付します。

事後活動

- 1. 報告レポートを提出してください。
- 2. 主催団体、実施団体などの要請に応じて広報活動などに協力ください。

問い合わせ先

公益財団法人 AFS 日本協会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-22-14 ミツヤ虎ノ門ビル 7F

中学生交流プログラム担当 高橋、高田

電話 03-6206-1911 FAX 03-3507-4300

E-mail info@afs.or.jp

第9回中学生交流プログラム 中国への派遣事業 日程

本事業は出発前研修、現地研修および事後研修の三部で構成されています。参加者は全行程に参加してください。

1. 出発前研修

日程 2017年11月3日（金・祝）～4日（土）1泊2日

場所 福岡市内 ホテル

内容 異文化理解学習アクティビティ、日本文化紹介準備、事前学習、渡航安全対策 他

2. 現地研修

日程 2017年11月4日（土）～11月12日（日）8泊9日

行き先 中国 （北京および江蘇省常州）

内容 環境に関するワークショップ・地方でのフィールドワーク、歴史・文化名所見学、
学校訪問、ホームステイ 他

日次		内容（予定）
1	11月3日（金・祝）	結団式、出発前オリエンテーション①（福岡市内）
2	11月4日（土）	出発前オリエンテーション②、福岡→北京 移動
3	11月5日（日）	到着後オリエンテーション、歴史・文化名所視察
4	11月6日（月）	環境に関するワークショップ 他
5	11月7日（火）	北京→常州 移動、地方研修（学校訪問 他）
6	11月8日（水）	地方研修（環境関連施設訪問、環境に関するワークショップ）
7	11月9日（木）	常州→北京 移動、歴史・文化名所視察
8	11月10日（金）	学校訪問、交流、ホームステイ
9	11月11日（土）	研修の振り返り・まとめ、送別会、
10	11月12日（日）	北京→福岡 移動、帰国後、解団式

3. 事後研修（かめのリセッション）

日程 2018年1月12日（金）～1月14日（日）2泊3日 ※予定

場所 東京都内

内容 研修の振り返り、成果発表、他のかめのり派遣事業参加者との交流

（注意）

出発前研修、現地研修および事後研修の日程および内容は予定であり、変更になる可能性があります。

また政情不安や自然災害などにより事業の安全な実施が難しいと判断された場合には、事業が延期や中止となります。

第9回中学生交流プログラム 中国への派遣事業 参加申込書

ふりがな	男 ・ 女	生年月日 20 年 月 日	縦 40mm×横 35mm (無背景顔写真貼付。 表情の明るい写真を 用いること。裏面に氏 名を記入。)
氏名(漢字)			
氏名(ローマ字)	※パスポートをお持ちの場合にはパスポートと同じ表記を記入のこと		
ふりがな			
現住所 〒			
マンション・アパート名も記入してください			
保護者名	続柄	TEL()	—
		FAX()	—
		e-mail:	
		携帯 TEL(本人):	
		携帯 TEL(保護者):	
緊急連絡先 ※住所は現住所と異なる場合のみ記入 氏名 (続柄:)		TEL()	—
住所 〒		FAX()	—
		e-mail:	
		携帯 TEL:	
在学学校名(ふりがな)			
国立	中学校	第	学年
公立	中等部		
私立	中等教育学校		
在学学校住所 〒		TEL()	—
		FAX()	—
家庭配属に際し、健康、運動、食事面での制約がありますか。 (例:ハウスダストに敏感でくしゃみが出ることもあるが、通常の生活に支障はない。)			
資格・特技・趣味 (例:英検準2級、柔道初段)			
小学校1年生以降の海外渡航歴(渡航先、渡航時期・期間、渡航目的)			

上記の通り申し込みをいたします。

年 月 日

申し込みに同意いたします。

年 月 日

本人署名

保護者署名

保護者署名

学 校 名 :

所 在 地 : 〒

学 校 長 名 :

学校長
印

推 薦 書

本学は学校教育法の定める日本の中学校もしくは中等教育学校で、本学在学中の下記の者を「第9回中学生交流プログラム 中国への派遣事業」に示された応募資格のすべてを満たすものとして推薦いたします。選考試験に合格した場合には、所定の出発前研修、現地研修ならびに事後研修の全行程に参加することを許可します。

記

生徒氏名 _____ 学年 _____ 年

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 生まれ 性別 _____ 男 ・ 女

英語力（該当欄に○をしてください）

実用英検 2 級または同程度 実用英検準 2 級または同程度 実用英検 3 級または同程度

その他（程度を明記してください） _____

推薦理由（人物面、学業・学校生活、意欲・素質についても含めてください）

作成者氏名 : _____

以上